

外部プロ人材が課題解決に向け支援した「経験（知恵）」と「学んだこと（思考）」をシェアリングすることで、参加者の抱える課題を解決します。

企業で支援したHowToを紹介します！

「主要業務の属人化」を解消する対策

「専門的なスキルや背景理解が必要な業務で属人化」で困った!!

日時：第1回 5/22 (水)
第2回 8/1 (木)
第3回 1/30 (木)
各日とも10:00~16:00
(同じ内容を3回/年計画しています。日時を選択ください)



会場：名古屋駅近郊 会議室
費用：中産連会員 : 36,300円/回
中産連会員外 : 39,600円/回

講師

小林 達哉 氏 (株式会社技術経営フロンティア 代表取締役)
製造業及び物流業で製造現場の進捗管理、生産性管理、物流管理の実務を10年以上担当。その間、製造現場の改善活動、進捗管理、QCD (品質・コスト・納期) の向上、OJT・社員育成に関するノウハウを蓄積する。退職後は、株式会社技術経営フロンティアを設立し、中小製造業を中心に工場や物流センターの現場改善、業務の効率化、生産性向上の仕組みづくり、管理者育成、社員の能力アップ等の実務支援を行っている。

属人化が解消でき、ベテランノウハウの言語化、
見える化までも改善を実現した活動

ベテランの仕事が属人的で引継ぎができず部下が育たない

ベテランが休むと仕事が止まる

現場作業の注意点・コツ・ポイント明確化

仕事の・引き継ぎ・育成の効果的な方法

ベテラン主要業務の判断基準を共有し、

意思決定プロセスを標準化

課題

(お困り事)

解決に向けたスキルの活用

課題の解決

仕事の属人化・標準化で困っている
現場管理者の方にオススメ

支援

課題解決 (How To)

解決してきたスキルを提供



課題解決研究交流 テーマ⑦の内容

1. 活動導入の手順紹介

- (1) 講座の紹介・自己紹介
- (2) 研究事例と問題点
- (3) 属人化・標準化の現代的リスク

2. 現場作業ノウハウの言語化

- (1) 作業分解法
- (2) 属人的ノウハウの表出化
- (3) 現場・OJTに反映する
- (4) 実践ワークとディスカッション

3. リーダーの判断業務の言語化

- (1) 作業分解法
- (2) 属人的ノウハウの表出化
- (3) 現場・OJTに反映
- (4) 実践ワークとディスカッション

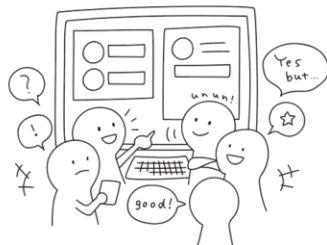
4. 周辺論点

- (1) 仕事の設計と標準化活動
- (2) OJT・多能工の仕組み化
- (3) 後継者が育つ職場づくり
- (4) まとめとディスカッション

【課題解決研究交流会】

「課題解決研究交流会」は、外部プロ人材【課題解決隊】が、企業で課題を解決した研究事例（テーマ）や知見・経験を活かして、その解決方法や知識を基に、「ゼミ方式」により自らの発表（対話）や討論（交流）により主体的に学習を進める形です。「課題解決研究交流会」は、各研究テーマに参加したメンバーとの交流を目的にし、課題解決に向けた取り組みに気付く研究交流会（お困り事解決マッチング）であります。※「人材育成の一環として参加する、「一般的な職務上必要となるスキルや知識を身に付ける研修会」ではありません。

課題解決研究交流会
（お困り事解決マッチング）
※お困り事の解決事例の探索



（過去の参加実績：製造業では自動車部品、工作機械、化学、食品など製造業以外の業種の方も参加されています。）

社内への展開
※任意



外部人材への
相談・活用
※任意



外部プロ人材
登録者数
1,200名以上

申込書「主要業務の属人化」を解消する対策 (5/22・8/1・1/30) FAX：0120-342-340

ご参加される日程に○をお付け下さい。↑

会社名		申込責任者役職	
所在地		申込責任者氏名	
電話		メールアドレス	
①参加者役職		②参加者役職	
①参加者名		②参加者名	

※ご案内したテーマにかかわらず、人材が貴社に伺い、企業内伴走支援及び教育を実施する事も可能です。

今回ご記入頂いた個人情報は、セミナー等の運営・情報提供（郵便、メール、FAX等）においてのみ使用致します。
関連情報等が不要の場合、右記にレ点をご記入ください。 □セミナー等の情報提供を希望しない

問い合わせ

一般社団法人中部産業連盟
社会貢献事業部 受託事業部

加藤・石原TEL：052-931-3189(直)FAX：052-930-5912(直)